

まえがき

足利市教育目標設定委員会は、足利市教育委員会から、昭和29年に設定した「足利市教育の一般目標」を教育の動向や地域社会の状況変化から検討し、今後の教育的課題に対応できる生涯教育を指向した足利市の新しい教育目標設定についての諮問を受けました。そこで、昭和51年度から5か年計画で目標設定の作業に取り組んできました。

ここに、市民多数の方たちの御協力を得て、5か年にわたる目標設定委員会としての研究成果をまとめることができました。

本書は、人生各期にわたる教育目標及び重点教育目標からなる足利市の教育目標と、それぞれの目標についての解説、足利市の教育目標設定全体構想、さらに、目標起草委員会及び四専門部会（学校教育専門部会、市民としての教育専門部会、職業人としての教育専門部会、家庭人としての教育専門部会）の5か年間の研究内容と研究経過を中心としてまとめたものであります。

本書がまとまるまでには、市民の多くの方たちの願いや考え方、あるいは、意見や要望の聴取等（1次調査、2次調査、足利市教育目標中間発表会における調査、足利市教育目標設定中間報告会における調査、各種の面接調査、公聴会、意見を聴く会等）を実施して、それらの結果に基づいて目標設定の作業が進められてきました。

1次調査、2次調査とも調査回収率が他に例をみないと評されたほど高率であり、意見や要望等も数多くお聞かせいただきました。御協力をいただきました多くの市民の方たちに厚く御礼申し上げます。

今後、この生涯教育の立場に立った「足利市の教育目標」の具現化を目指して、市民の御理解と御協力を得るとともに、行政として取り組む諸施策の配慮をお願いする次第であります。

おわりに、本書の作成にあたり、教育目標設定委員会の委員の方たちの御尽力と、お茶の水女子大学教授河野重男先生、東京工業大学助教授新井郁男先生をはじめとした多くの方たちの御指導や激励のおことば、並びに直接担当された事務局の方たちのお骨折りによるものと、その御苦労に対しまして深く感謝の意を表します。

昭和56年1月

足利市教育目標設定委員会委員長 采澤信光